

平成31年4月8日

昇 学校だより

4月号

港区立筈小学校 校長 石井 卓之

「平成31年度（令和元年）が始まります」

校長 石井 卓之

平成31年度がいよいよ始まります。

本年度は、1年生3学級（86名）、2年生3学級（72名）、3年生3学級（89名）、4年生2学級（67名）、5年生2学級（74名）、6年生3学級（82名）の16学級、全校児童469名でスタートします。（4月4日現在）

学校では、昨年度の反省を教育計画に生かし、伝統を大切にしながらも時代の要請を踏まえた改革を進めていきます。詳しくは11日（木）の保護者会でお話します。また、本年度は区の働き方改革の推進校として業務改善を進め、教職員が生き生きと仕事に取り組みながら子供の教育活動を充実させるための方策を研究していきます。今後、本校の取り組みが区内の学校のモデルになっていきます。本校のPTAが導入する「学ぶり」もPTAの働き方改革（ペーパーレス）につながるものであり、今後、学校での活用も検討していきます。

○授業時間：土曜授業を3時間から4時間にし、外部講師を招いた体験的な活動を積極的に取り入れていきます。保護者や地域の方の参観も大歓迎です。また、時数を増やした分、土曜授業の回数を減らします。（平成30年度は15回、平成31年度は12回）例年実施しているインターナショナルデーは、今年度も土曜日に実施します。

○運動会：児童用のテントを全学年分準備し、児童の熱中症対策を進めます。

○新しい教育課題への対応：4年生にプログラミング教育を導入します。

○サマーチャレンジ：夏休みにキャリア教育を推進していきます。多様な企業にプログラムを提供してもらい、1～2時間程度の体験的な学習を行います。今年度から本校に配置される地域コーディネーターが、教員と一緒に運営をしていきます。

○多様な交流：ラグビーワールドカップに出場するウェールズの代表選手、中国大使館、マカオ大学の学生、アメリカのコロラド州レインジ・ビュー小学校、コンテンポラリーダンサーなど

今年度から全学年で学級編成替えを行い、多くの子供たちが新しい担任と出会ったことと思います。希望に満ちた子供たちの意欲を大切にしつつ、「チーム筈」としての組織力をさらに高め、昨年度の課題を解決すべく全力で取り組んでいきます。

生活目標

生活指導部

◆新しい気持ちで学年を始めよう

安全目標

◆学校の行き帰りは車に気を付けよう

入学、進級おめでとうございます。今年度も学校、家庭、地域との連携を図りながら、子供たちの健全育成のために努力して参ります。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。新しい学年がスタートします。「あいさつ」「時間を守る」「友達と仲良くする」など、子供たち一人一人が生活の目標をもってこの一年をすごしてほしいと思います。ぜひこの機会にご家庭でも話し合ってみてください。